

令和4年9月9日 午後3時00分から
区役所8階 庁議室

令和4年度第2回 足立区環境審議会資料

<審議事項>

審議事項1 脱炭素ロードマップ素案について …1

<報告事項>

報告事項1 令和3年度環境基本計画改定版指標の進捗状況について …2

報告事項2 令和3年度の区施設におけるCO₂排出量、ごみ量について …21

報告事項3 家庭ごみ排出量及び資源化量、資源化率について …23

報告事項4 資源持去り防止対策の実施結果について …26

別紙1 脱炭素ロードマップ（案）【審議事項1関連】

別紙2 事業別CO₂削減量試算

令和4年度第2回足立区環境審議会資料

件名	脱炭素ロードマップ素案について																			
所管部課名	環境部環境政策課																			
内容	<p>前回の審議会において示した区の現状と課題、各委員からのご意見を踏まえ、脱炭素ロードマップ（案）を別紙でお示しする。</p> <p>別紙1のロードマップ素案26ページから28ページ「脱炭素化を実現するための事業一覧」に記載している新規の取組、現在、関係所管と検討を進めており、具体策の紹介ページ内容については次回以降の審議会でご確認いただく。</p> <p>また、別紙2「事業別CO₂削減量試算」は現在実施中（予定）事業の実施による2022（令和4）年度と2030年度のCO₂削減見込の試算結果を示している。</p> <p>脱炭素ロードマップの構成と今後の策定予定については以下のとおり報告する。</p> <p>1 脱炭素ロードマップの構成</p> <p>第1章 脱炭素ロードマップの概要 第2章 脱炭素化目標 第3章 課題 第4章 個別具体策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区全体 ・ 公共施設等（区の率先行動） <p>2 今後の予定</p> <table border="1" data-bbox="399 1496 1409 1899"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>内容（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年11月</td> <td>第3回審議会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体の構成のご確認 ・ 具体策のご確認 </td> </tr> <tr> <td>令和5年2月</td> <td>第4回審議会</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案のご確認 </td> </tr> <tr> <td>令和5年2月</td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 答申 </td> </tr> <tr> <td>令和5年3月</td> <td>パブリックコメント実施</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寄せられた意見の反映 </td> </tr> <tr> <td>令和5年4月</td> <td></td> <td>ロードマップ完成</td> </tr> </tbody> </table>				内容（予定）	令和4年11月	第3回審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体の構成のご確認 ・ 具体策のご確認 	令和5年2月	第4回審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案のご確認 	令和5年2月		<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申 	令和5年3月	パブリックコメント実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄せられた意見の反映 	令和5年4月		ロードマップ完成
		内容（予定）																		
令和4年11月	第3回審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体の構成のご確認 ・ 具体策のご確認 																		
令和5年2月	第4回審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案のご確認 																		
令和5年2月		<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申 																		
令和5年3月	パブリックコメント実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄せられた意見の反映 																		
令和5年4月		ロードマップ完成																		

令和 4 年度第 2 回足立区環境審議会資料

件 名	令和 3 年度環境基本計画改定版指標の進捗状況について						
所管部課名	環境部環境政策課						
内 容	<p>第三次足立区環境基本計画改定版の指標について、令和 3（2021）年度実績の数値がまとまったので、その概要を報告する（実績の推移については 7 ページから 20 ページ参照）。</p> <p>1 2021 年度の実績</p>						
	指標と単位（◆：低減目標）		2020 年度 実績	2021 年度 実績 (目標達成率)	2024 年度 目標	推移 等記載項	
	柱 1 地球温暖化・エネルギー対策						
	1-1	成果	区内のエネルギー使用量 (TJ) ◆	23,175	22,772 (82.0%)	18,679	7
		活動	助成制度による省エネ支援件数 (件)	—	497 (121.2%)	410	7
		活動	省エネルギーを心がけている区民の割合 (%)	46.4	48.2 (68.9%)	70.0	8
	1-2	成果	再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素排出削減効果量 (t)	19,271	19,592 (89.1%)	22,000	8
		活動	区の助成による年間の太陽光発電の導入量 (kW)	827	649 (76.4%)	850	9
		活動	再生可能エネルギーの導入量 (累計) (kW)	39,280	40,410 (89.8%)	45,000	9

指標と単位（◆：低減目標）			2020年度 実績	2021年度 実績 (目標達成率)	2024年度 目標	推移 等記 載項
1-3	成果	区内の二酸化炭素吸収量（t）	3,744	3,695 (94.7%)	3,900	9
	活動	樹木被覆地率（%）	9.4	9.4 (95.9%)	9.8	10
	活動	緑化活動に実際に参加した区民の割合（%）	13.5	17.3 (99.4%)	17.4	10
1-4	成果	熱中症や気象災害による死者数（人）◆	17	1 (—)	0	10
	活動	熱中症対策講座受講者数（人）	—	1,435 (179.4%)	800	10
	活動	河川の氾濫時の避難場所を決めている区民の割合（%）	77.0	77.9 (97.4%)	80.0	11
柱2 循環型社会の構築						
2-1	成果	区が把握できる廃棄物の量（t）◆	205,746	201,025 (93.5%)	188,000	11
	活動	区内のごみ量（t）◆	177,741	173,721 (91.1%)	158,400	12
	活動	1人1日あたりの家庭ごみ排出量（g）◆	547.2	532.8 (88.2%)	470	12

指標と単位 (◆：低減目標)		2020年度 実績	2021年度 実績 (目標達成率)	2024年度 目標	推移 等記 載項	
2-2	成果	燃やすごみに含まれる資源化物の割合 (%) ◆	—	16.3 (90.8%)	14.8	12
	活動	適正排出のための指導(ふれあい指導)件数(件) ◆	2,487	2,780 (58.7%)	1,632	13
	活動	雑紙を燃やすごみではなく、資源として出している区民の割合 (%)	—	59.4 (84.9%)	70.0	13
2-3	成果	資源化率 (%)	19.98	19.79 (92.0%)	21.5	13
	活動	資源買取市の利用者数(人)	2,555	1,427 (22.0%)	6,500	14
	活動	環境に配慮した製品を選んで使っている区民の割合 (%)	11.6	10.9 (77.9%)	14.0	14
柱3 生活環境に維持・保全						
3-1	成果	公害苦情の相談件数(件) ◆	425	437 (53.1%)	232	15
	活動	公害苦情相談の解決率(解決件数/受付件数) (%)	110.6	95.0 (95.0%)	100	15
	活動	適切なアスベスト対策を行っている解体等工事現場の割合 (%)	—	69 (138.0%)	50	15

指標と単位（◆：低減目標）			2020年度 実績	2021年度 実績 (目標達成率)	2024年度 目標	推移 等記載項
3-2	成果	ごみがなく地域がきれいになったと感じる区民の割合 (%)	—	58.0 (116.0%)	50.0	16
	活動	ごみゼロ地域清掃活動の参加者数 (人)	53,113	52,452 (65.6%)	80,000	16
	活動	不法投棄処理個数 (個) ◆	8,491	7,154 (102.0%)	7,298	16
柱4 自然環境・生物多様性の保全						
4-1	成果	自然環境を大切にすることを心がけている区民の割合 (%)	—	31.4 (78.5%)	40.0	17
	活動	生物とふれあう事業の参加者数 (人)	28,813	40,172 (12.9%)	310,240	17
	活動	自然や生物に関する情報発信回数 (回)	3,094	2,838 (88.7%)	3,200	17
4-2	成果	まちなかの花や緑が増えていると感じる区民の割合 (%)	27.2	62.9 (97.7%)	64.4	18
	活動	保存樹林指定箇所数 (箇所)	26	27 (90.0%)	30	18
	活動	緑豊かな景観形成に取り組む団体・区民の数	1,169	1,218 (92.8%)	1,312	18

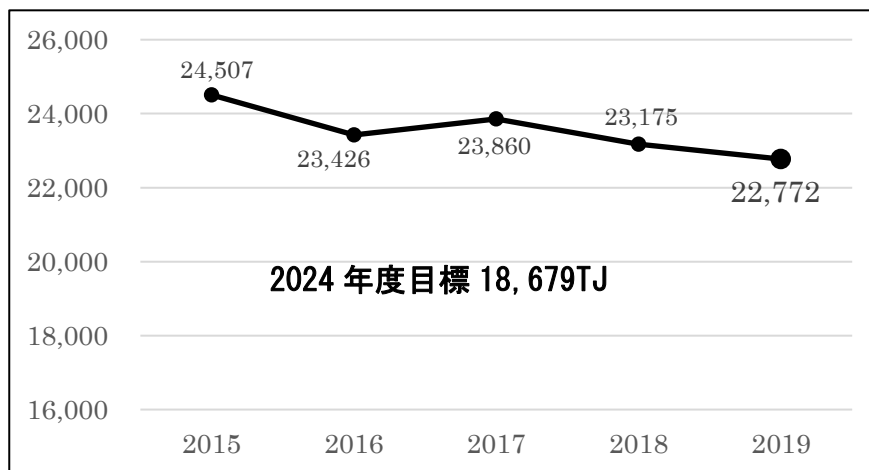
指標と単位（◆：低減目標）		2020年度 実績	2021年度 実績 (目標達成率)	2024年度 目標	推移 等記載項	
柱5 学びと行動のしくみづくり						
5-1	成果	日頃から環境への影響を考慮して具体的に行動していると答えた区民の割合 (%)	—	73.8 (92.3%)	80.0	19
	活動	環境に関する情報発信回数 (回)	330	529 (126.0%)	420	19
	活動	環境学習プログラムに参加し、修了した人の数 (累計) (人)	878	896 (93.5%)	958	19
5-2	成果	自主的な環境保全活動数 (回)	992	4,174 (298.1%)	1,400	19
	活動	区が実施する環境配慮を促す事業の数 (事業)	60	69 (86.3%)	80	20
	活動	エコ活動ネットワーク足立の登録団体数 (団体)	91	97 (102.1%)	95	20

2 指標の推移

足立区基本計画の指標となっているものを「区基本計画指標」、足立区緑の基本計画の指標となっているものを「緑の基本計画」と記載している。

柱1 地球温暖化・エネルギー対策

【1-1 成果】区内のエネルギー使用量（TJ）（低減目標）



最新の実績は2019年度

オール東京62市区町村共同事業から提供される区内で使用された電力、石油類、ガス類を熱量換算したデータ

2030年の目標値は2013年比46%削減の数値。

(2013年度エネルギー使用量 26,684TJ)

削減ペースを上げる必要がある。

【1-1 活動】助成制度による省エネ支援件数（件）「区基本計画指標」

新規指標により過去実績なし。

助成実績

省エネリフォーム補助金 268件

電気自動車等購入費補助金 122件

集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金 107件

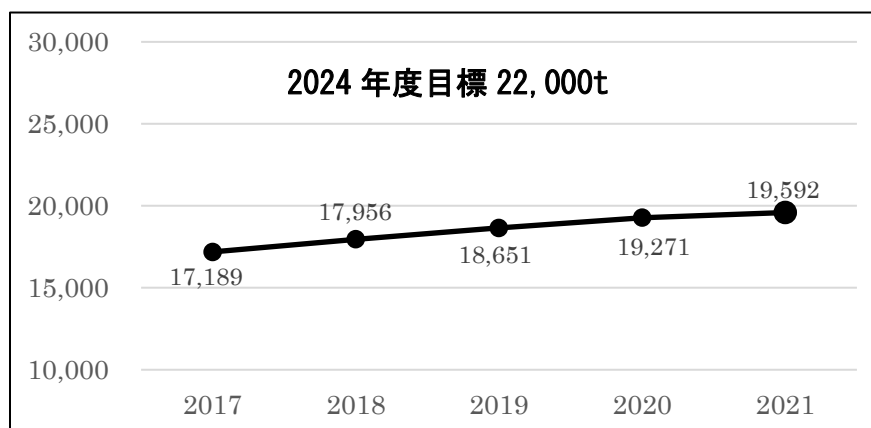
【1-1 活動】省エネルギーを心がけている区民の割合（%）

区基本計画指標



世論調査実績による。

【1-2 成果】区内の再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素排出削減効果量（t）



算出方法

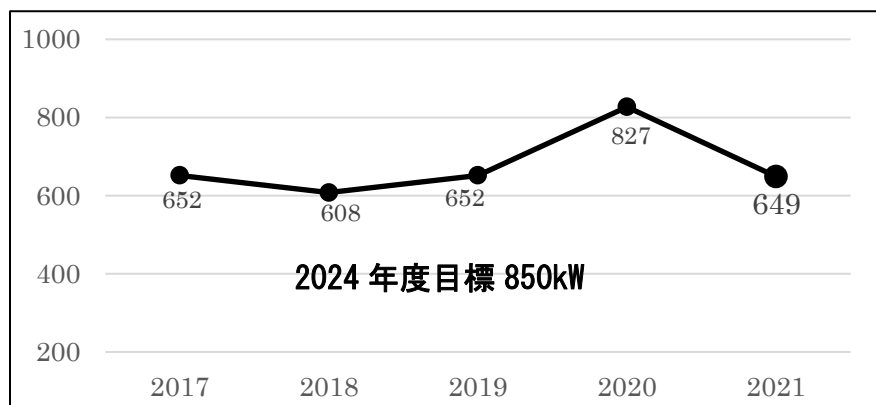
東京都環境局「再エネクレジット算定ガイドライン」に示された以下の算出式を用いて、年間予測CO2削減量を算出。

$$\begin{aligned} & \text{年間予測CO2削減量 } 19,592 [\text{t-CO}_2/\text{年}] \\ & = \text{年間予測発電量 } 51,287,883.8 [\text{kWh}/\text{年}] \times 0.382/1000 [\text{t-CO}_2/\text{kWh}] \end{aligned}$$

算出にあたっての根拠となる数値は東京ソーラー屋根台帳（ポテンシャルマップ）（東京都）のポテンシャルのシミュレーション方法に準じた。

【1-2 活動】区の助成による年間の太陽光発電導入量 (kW)

区基本計画指標

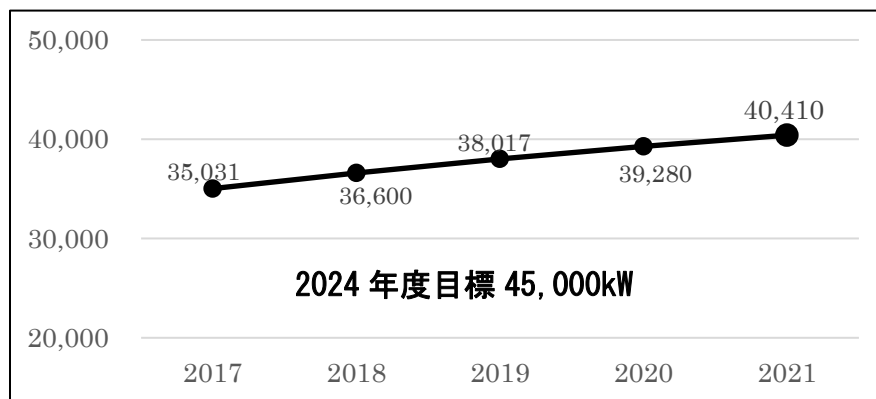


助成件数 2019年度 142件
 2020年度 183件
 2021年度 149件

2020年度の導入量増は、2019年10月の消費税増税の影響によるもの（申請期間は受電開始後1年間）。

【1-2 活動】再生可能エネルギーの導入量 (累計) (kW)

区基本計画指標



資源エネルギー庁固定価格買取制度公表用ウェブサイトの足立区の導入容量 (累計)

【1-3 成果】区内の二酸化炭素吸収量 (t)

2020年度実績 3,744t
 2021年度実績 3,695t

公園面積 3,094,545 m² (R2比△54,026 m²) 前年度比 △47t-CO₂/年
 街路樹総数 22,483本 (R2比△77本) 前年度比 △3t-CO₂/年

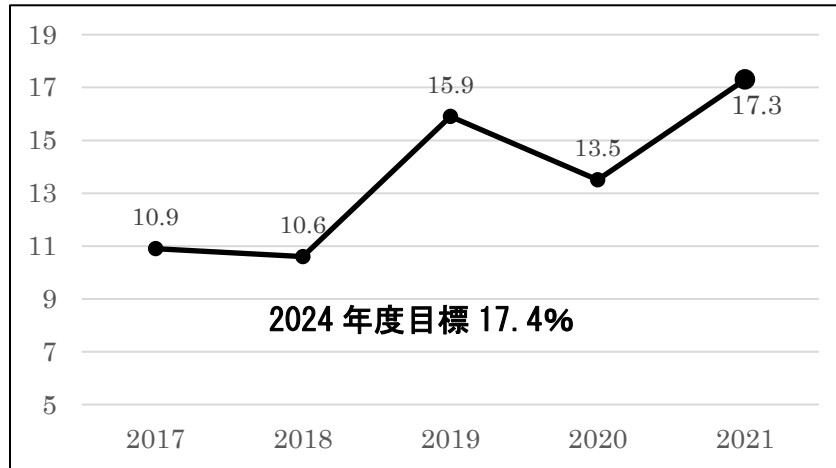
※ その他の緑地等での計算において端数処理あるため差がある。

【1-3 活動】樹木被覆地率 (%) **緑の基本計画指標**

おおむね5年おきの調査により実績を更新

【1-3 活動】緑化活動に参加した区民の割合 (%)

緑の基本計画指標



実績増要因 2021年度の区民へのアプローチ

- ・ 気軽に参加できる自然観察や工作イベント約600回
- ・ 保育園への緑のカーテン支援40園
- ・ 緑の協力員の自然解説等スキルアップを支援

【1-4 成果】熱中症や気象災害による死者数 (人) (低減目標)



2021年度実績の1名は熱中症による死者。

【1-4 活動】熱中症対策講座受講者数 (人)

新規指標により過去実績なし。

2021年度実績1435人内訳

住区センターの集まる＝涼むイベント (講座) 479人

環境学習出前講座 (緑のカーテン、気候変動等) 25校956人

【1-4 活動】河川の氾濫時の避難場所を決めている区民の割合(%)
世論調査の項目。決めると回答した77.9%のうち、
62.9%が自宅にとどまる(自宅内の高い階への移動を含む)と回答している。

柱2 循環型社会の構築

環境基本計画における定義

1 廃棄物

- ・ 法律の定義と同じ。ごみ、資源化物も含む概念。

2 ごみ

- ・ 区が収集する家庭ごみ(燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ)

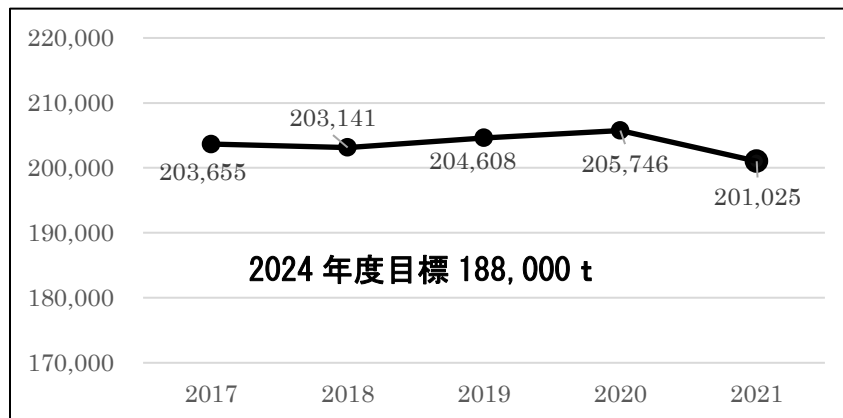
※ 家庭ごみ：区収集事業系ごみ含む(従業員20人以下かつ1回あたりの排出量が90リットル以下の事業者は、有料ごみ処理券を貼付することで区収集ごみとして排出できる)

- ・ 事業者から清掃工場に持ち込まれたごみ

3 資源化物

- ・ 区が資源として家庭から収集したもの
- ・ 集団回収により収集されたもの
- ・ 資源買取市で買い取られたもの

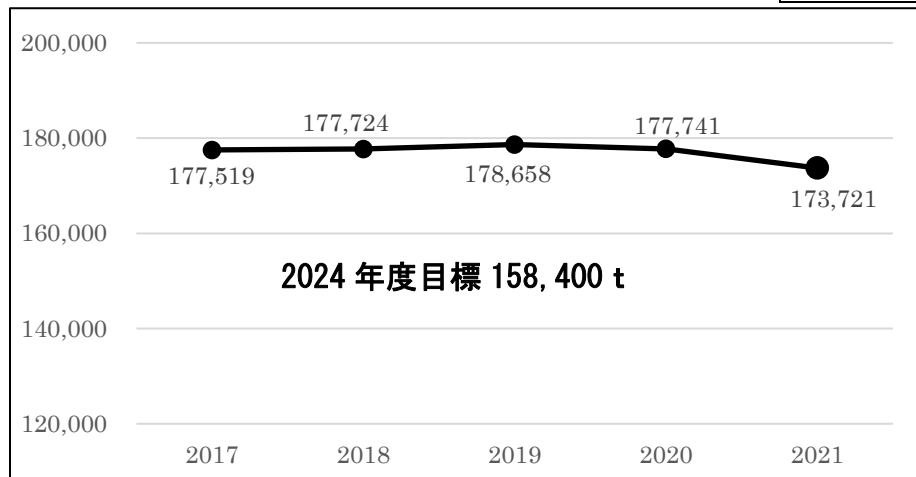
【2-1 成果】区が把握できる廃棄物の量(区収集ごみ+資源化物+事業系持込ごみ)(t)(低減目標)



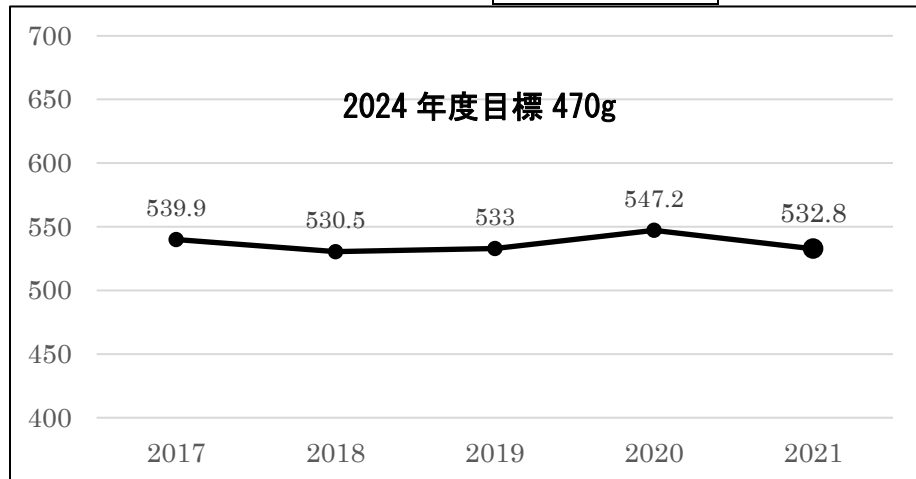
2021年度実績内訳

燃やすごみ	125,141 t	(前年度比2.4%減)
燃やさないごみ	3,103 t	(前年度比1.4%減)
粗大ごみ	5,755 t	(前年度比2.2%減)
事業系持込ごみ	39,722 t	(前年度比増減なし)
行政回収資源	19,031 t	(前年度比約1.8%減)
集団回収	8,171 t	(前年度比約3.6%減)
資源買取市	79 t	(前年度比約39.2%減)

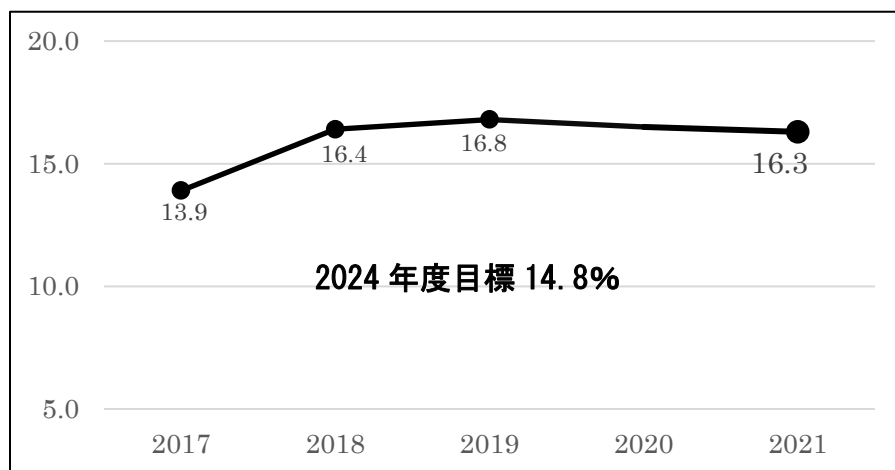
【2-1 活動】 区内のごみ量（t）（低減目標）区基本計画指標



【2-1 活動】 1人1日あたりの家庭ごみ排出量（g）
（低減目標）区基本計画指標

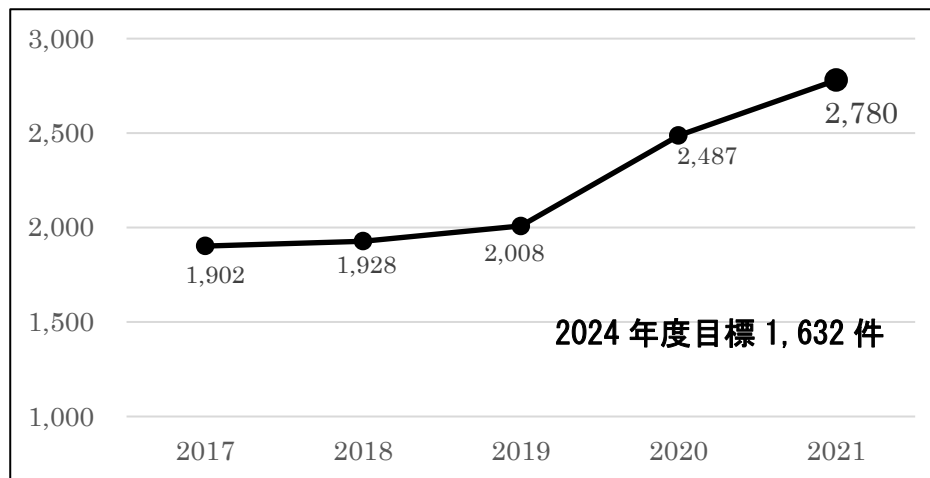


【2-2 成果】 燃やすごみに含まれる資源化物の割合（%）
（低減目標）



2020年度は組成調査未実施。

【2-2活動】 適正排出のための指導（ふれあい指導）件数
（件）（低減目標）

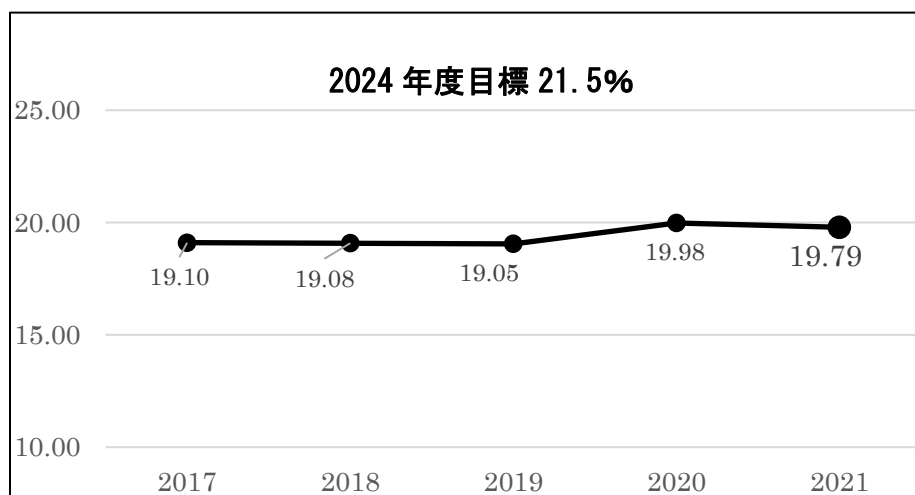


【2-2活動】 雑紙を燃やすごみでなく、資源として出している
区民の割合（%）

新規指標により過去実績なし。

雑紙…家庭から排出される古紙のうち、新聞、雑誌、段ボール、紙パックのいずれの区分にも入らないもの
（パンフレット、コピー用紙、お菓子などの包装紙等）

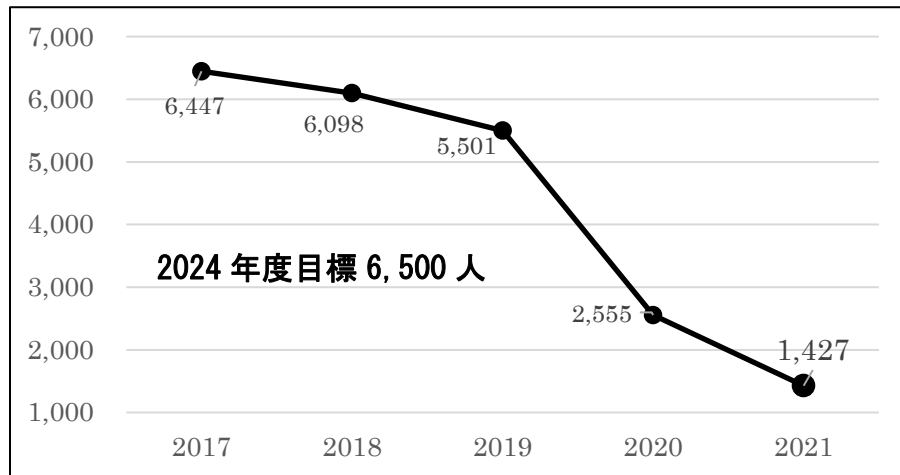
【2-3成果】 資源化率（%） 区基本計画指標



資源化率

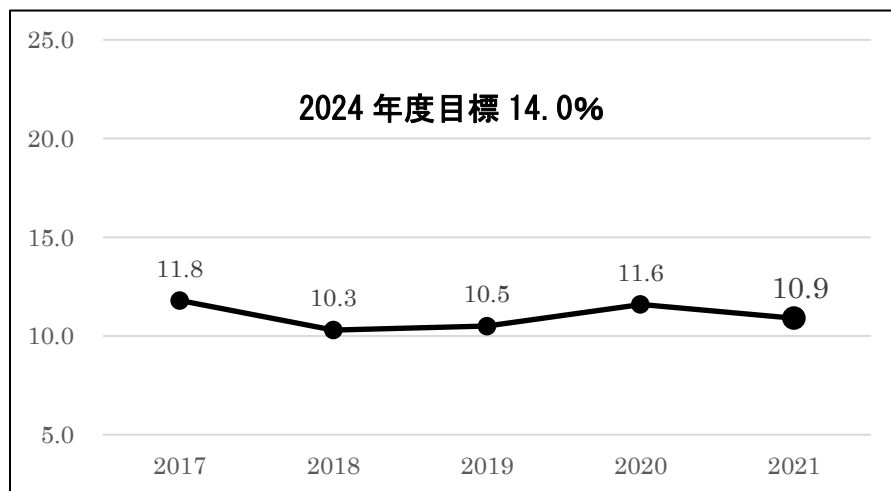
$$\frac{(\text{資源回収量} + \text{燃やさないごみを資源化した量} + \text{粗大ごみを資源化した量})}{(\text{区が収集したごみ量} + \text{区が収集した資源化物量} + \text{集団回収量})}$$

【2-3活動】 資源買取市の利用者数（人）



新型コロナウイルスの影響により、事業者の買取市を一部中止している状況が続いていることが実績の低下につながっている。

【2-3活動】 環境に配慮した製品を選んで使っている区民の割合（%）



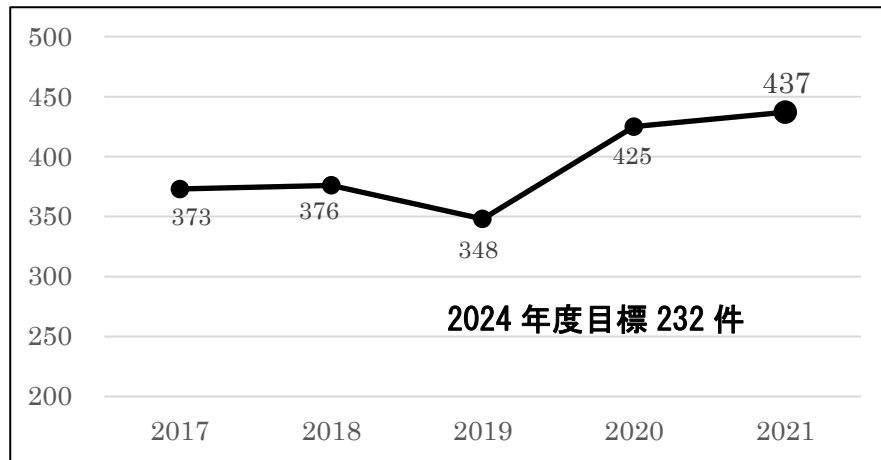
環境に配慮した製品とは

天然由来成分や環境負荷が低い素材を使用した製品。

エコマークや省エネ性マーク、再生紙利用マーク等が表示されている製品。Rマークがついたプラスチック製品やリサイクルコットンを使用した衣類等。

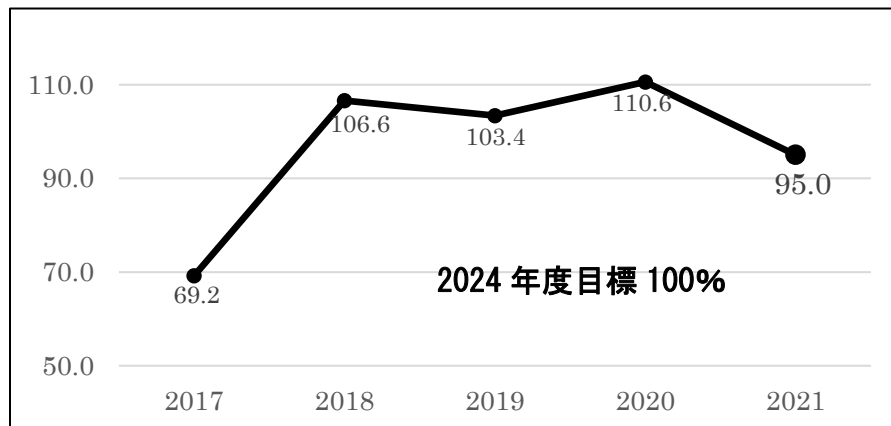
柱3 生活環境の維持・保全

【3-1 成果】 公害苦情の相談件数（件）（低減目標）



前年度に引き続き、日中の在宅増により、近隣の工事音等に関する苦情が多く寄せられたことが実績に影響している。

【3-1 活動】 公害苦情相談の解決率（解決件数／受付件数）（％）



当該年度の相談件数と処理済み件数で算定しているため、年度をまたぐ場合などは解決率が100%を上回るケースもある。

【3-1 活動】 適切なアスベスト対策を行っている解体等工事現場の割合（％）

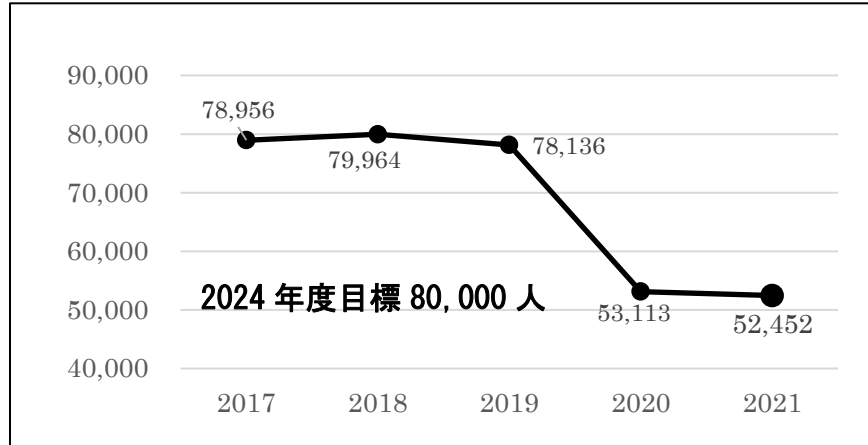
新規指標により過去実績なし。

区が立ち入った現場の総件数のうち適切なアスベスト対策が行われていた件数の割合。「適切なアスベスト対策」とは、有資格者による調査結果や、施工計画、法令の規制などに基づいて行われていることを示す。

【3-2 成果】 ごみがなく地域がきれいになったと感じる区民の割合（%）**区基本計画指標**

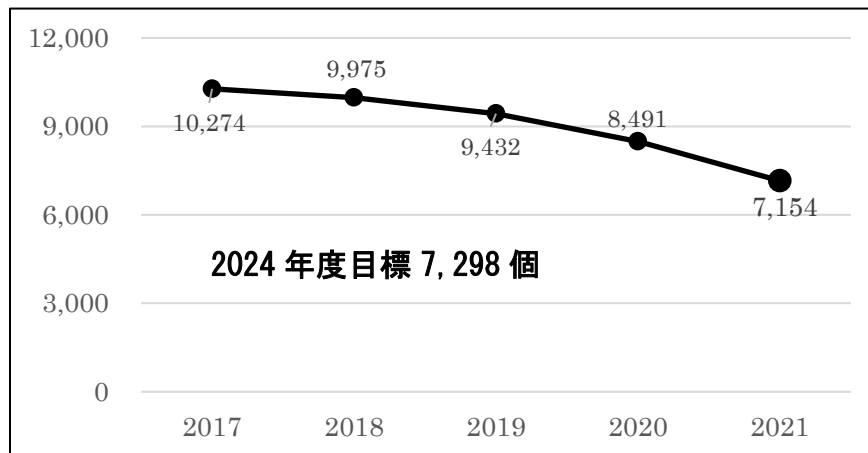
新規指標により過去実績なし。

【3-2 活動】 ごみゼロ地域清掃活動の参加者数（人）



前年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響により参加者数は減少している。

【3-2 活動】 不法投棄処理個数（個）（低減目標）**区基本計画指標**



不法投棄され、区が処理したごみ、自転車、バイク、家電の合計不法投棄数はピーク時（平成24年度）の約20,000個から約64%減少。

取組み

- ・ 不法投棄110番
- ・ 不法投棄通報協力員⇒5月31日現在4,210名が登録
- ・ センサーライトや看板などの不法投棄防止グッズの貸し出し
- ・ 無料自転車引き取り制度を区内12か所で実施

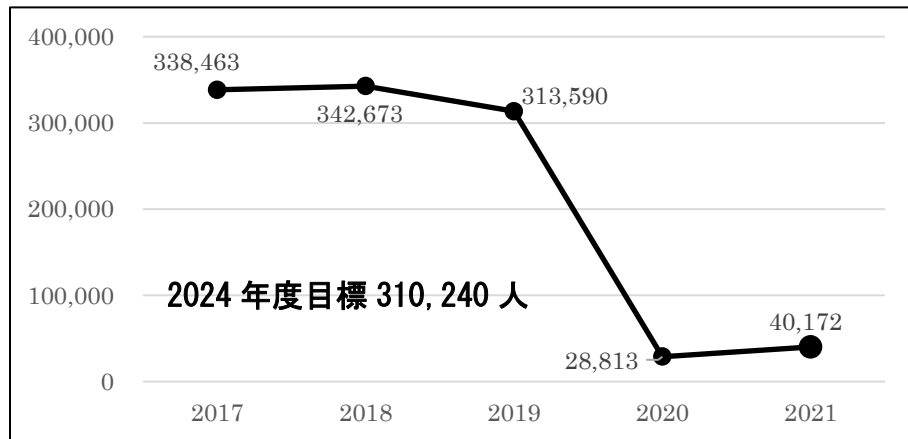
柱4 自然環境・生物多様性の保全

【4-1 成果】 自然環境を大切にすることを心がけている区民の割合（％）

新規指標により過去実績なし。

2021年度調査の結果は31.4％であった。性・年齢別で見ると女性70歳以上（41.4％）と男性18～29歳（40.3％）が4割台と高くなっていることが特徴的である。

【4-1 活動】 生物とふれあう事業の参加者数（人）



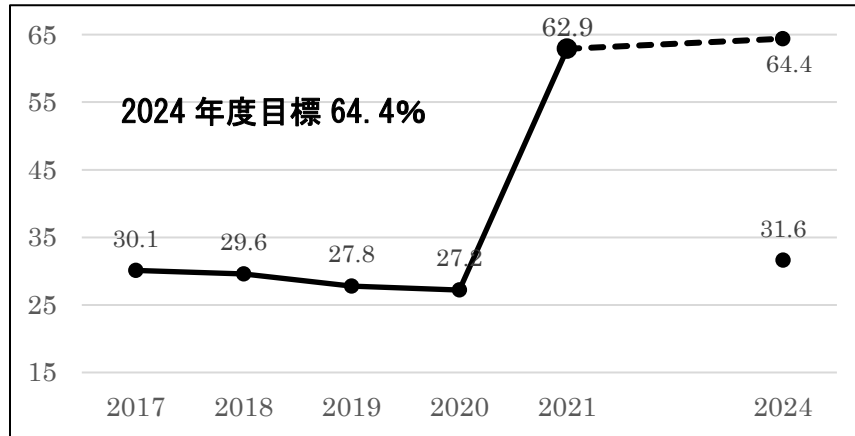
生物園、都市農業公園、桑袋ビオトープ、荒川ビジターセンターの事業および野鳥観察会、あだち自然体験デー、環境学習ツアーの参加者数
新型コロナウイルスの影響で中止や規模の縮小により、参加者数は前年度並みであった。

【4-1 活動】 自然や生物に関する情報発信回数（回）

2020年度実績からの新規調査項目

環境部、生物園、都市農業公園、桑袋ビオトープ、荒川ビジターセンターからの自然や生物に関する情報発信回数（ホームページ、SNS、チラシ、広報紙など）

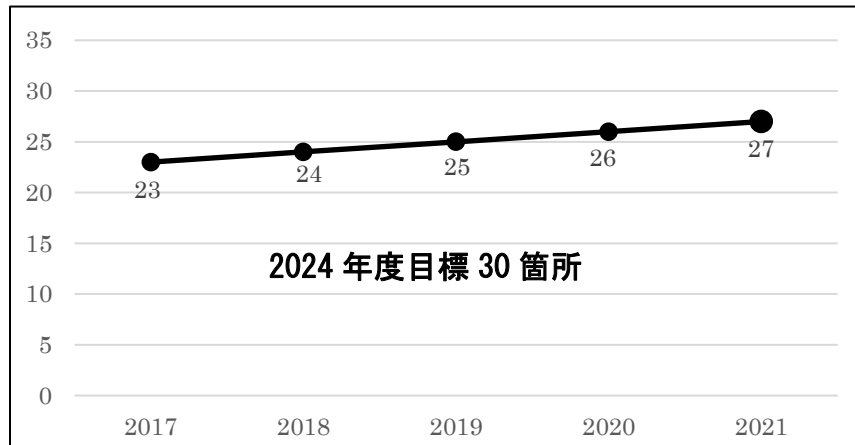
【4-2 成果】 まちなかの花や緑が増えていると感じる区民の割合（%）**緑の基本計画指標**



2021年度世論調査より質問項目が「まちなかの花や緑が多いと感じる区民の割合」に修正されたことを受け、実績値が大幅に上昇した。

⇒目標値を**64.4%**に修正（緑の基本計画）

【4-2 活動】 保存樹林指定箇所数（箇所）**緑の基本計画指標**



区が保存樹林として指定した箇所数。樹木の一集団が占める土地の面積300平方メートル以上が対象。

【4-2 活動】 緑豊かな景観形成に取り組む団体・区民の数
緑の基本計画指標

公園等の管理、花壇や緑地・大木の管理、緑によるまちの美化、農業支援などに取り組む団体や区民の数

2021年度実績1,218（団体774、個人444）

柱5 学びと行動のしくみづくり

【5-1 成果】 日頃から環境への影響を考慮して具体的に行動していると答えた区民の割合（％）

新規指標により過去実績なし。

2021年度調査の結果は73.8％であった。性・年齢別で見ると「時々行動する」を合わせると男性30代（82.7％）が最も高く、次いで女性60歳代（81.5％）となっている。どの年代も60％以上と高い結果となっている。

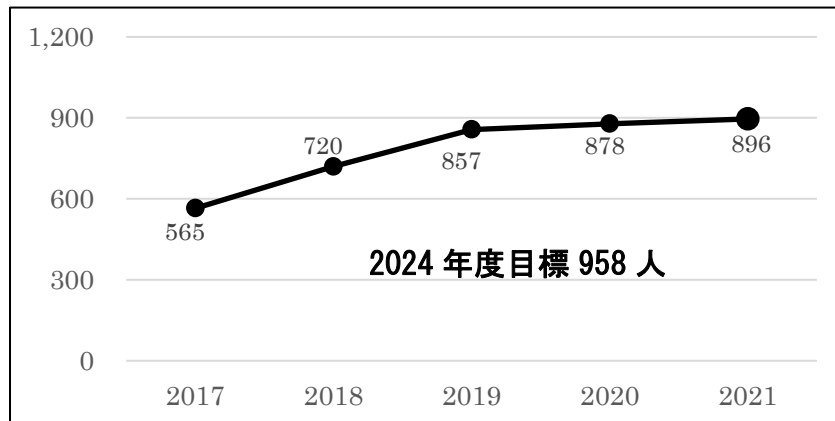
【5-1 活動】 環境に関する情報発信回数（回）

2020年度実績からの新規調査項目

環境部がSNS、広報紙、チラシ、ポスター等で環境に関する情報を発信した回数。

課内の持ち回りで、定期の情報発信を行うなど、方法の見直しが行われた結果、2021年度実績は529回と前年度を大きく上回った。

【5-1 活動】 環境学習プログラムに参加し、修了した人の数（累計）（人）



2021年度はあだち環境ゼミナール（年10回の連続講座）を修了し、レポート提出等要件を満たしたことであだち環境マイスターに認定された18名が実績として追加された。

【5-2 成果】 自主的な環境保全活動数（回）

2020年度実績分から新規に調査を開始した。

2021年度実績（4,174回）の内訳

- ・ エコ活動ネットワーク足立登録団体活動数 305回
- ・ 野鳥モニター自主活動数 243回
- ・ 環境基金採択事業 2回
- ・ フードシェアリングサービス利用回数 3,624回

エコ活動ネットワーク足立登録団体の活動数とフードシェアリングサービス利用回数が前年度に比べ大幅に増加したことから、実績が2024年度目標値を上回った。

【5-2活動】 区が実施する環境配慮を促す事業の数（事業）

2020年度実績分から新規に調査を開始した。

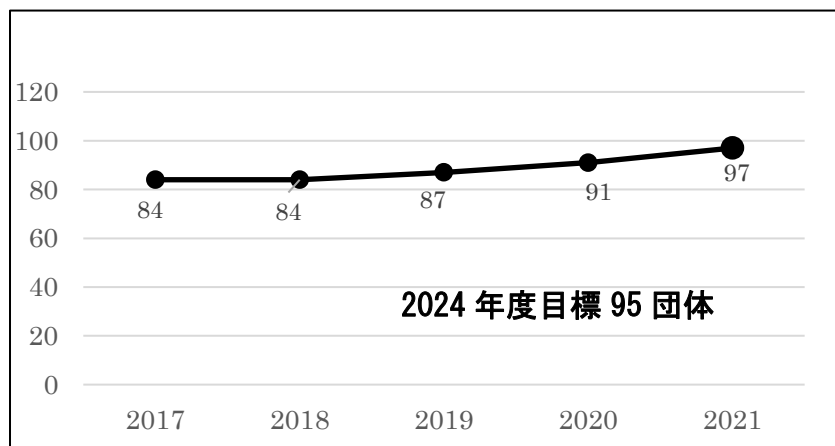
行政評価（事務事業評価調書）で環境に配慮していると回答した事業のうち、環境配慮を対外的に周知・アピールしている事業の数。

2021年度実績69事業

主な取組みと周知・PR

- ・ 周知用冊子等への再生紙や植物性インクの使用について掲載
- ・ 施設の照明間引き、室温調整等についての取組を掲示
- ・ 講座・イベントの開催通知やHPでの案内で公共交通の使用を推奨
- ・ SDGsをテーマに小規模なイベントを開催したことで、環境問題を外の社会問題と関連づけて多面的に啓発

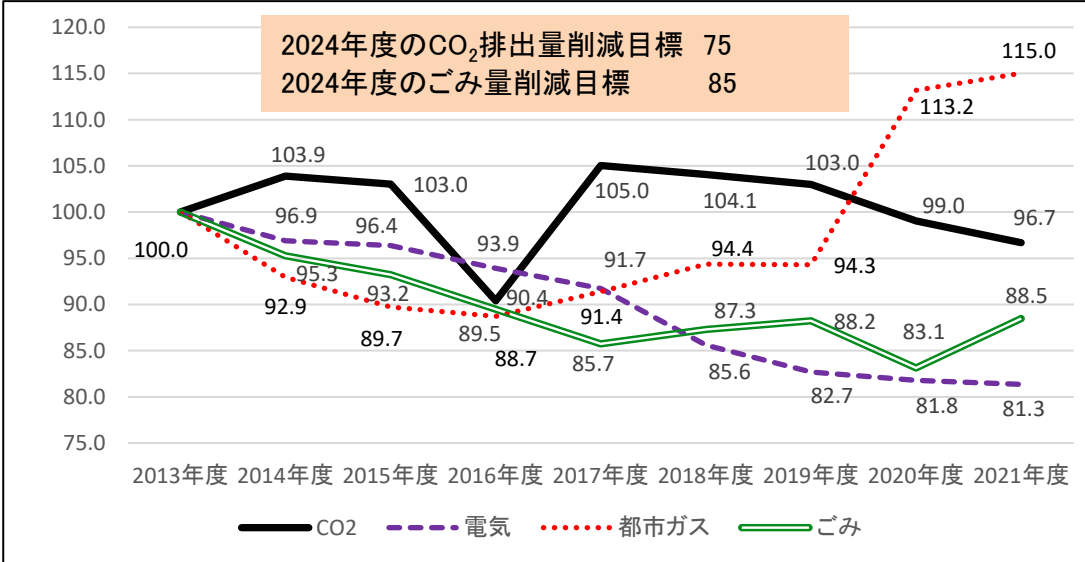
【5-2活動】 エコ活動ネットワーク足立の登録団体数（団体）



エコ活動ネットワーク足立（EANA）

団体、事業者等の環境活動に関する情報発信や交流、区の環境行政との協働を目的とした登録制のネットワーク。

令和 4 年度第 2 回足立区環境審議会資料

件 名	令和 3 年度の区施設における CO ₂ 排出量、ごみ量について																				
所管部課名	環境部環境政策課																				
内 容	<p>令和 3 年度（2021 年度）の区施設における二酸化炭素（以下「CO₂」という。）排出量、ごみ量の実績がまとまったので、その概要を報告する。</p> <p>なお、足立区公共施設地球温暖化対策推進実行計画（以下「実行計画」という。）の削減目標と比較しやすくするため、以下、西暦で表記する。</p> <p>1 対象施設 本庁舎、区民事務所、住区センター、生涯学習・スポーツ施設、福祉事務所、保健センター、小・中学校、保育園、区道の街路灯など</p> <p>2 2021 年度の CO₂ 排出量、ごみ量、電気・都市ガス使用量</p> <table border="1" data-bbox="400 898 1394 1167"> <thead> <tr> <th></th> <th>2021 年度</th> <th>前年度比</th> <th>2013 年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CO₂ 排出量</td> <td>35,812 t</td> <td>▲2.4%</td> <td>▲3.3%</td> </tr> <tr> <td>ごみ量</td> <td>2,344 t</td> <td>6.4%</td> <td>▲11.5%</td> </tr> <tr> <td>電気使用量</td> <td>57,937,700kWh</td> <td>▲0.5%</td> <td>▲18.7%</td> </tr> <tr> <td>都市ガス使用量</td> <td>3,891,106m³</td> <td>1.6%</td> <td>15.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>避難所での停電時の使用を想定し、区内全小・中学校の体育館にガスヒートポンプ・エアコンを設置したため、都市ガス使用量が 2013 年度比で増加している（令和元年度 1 校、令和 2 年度 9 1 校に設置）。</p> <p>3 CO₂ 排出量、ごみ量、電気・都市ガス使用量の推移 2013 年度の数値を 100 とした場合の各年度の数値の推移</p> 		2021 年度	前年度比	2013 年度比	CO ₂ 排出量	35,812 t	▲2.4%	▲3.3%	ごみ量	2,344 t	6.4%	▲11.5%	電気使用量	57,937,700kWh	▲0.5%	▲18.7%	都市ガス使用量	3,891,106m ³	1.6%	15.0%
	2021 年度	前年度比	2013 年度比																		
CO ₂ 排出量	35,812 t	▲2.4%	▲3.3%																		
ごみ量	2,344 t	6.4%	▲11.5%																		
電気使用量	57,937,700kWh	▲0.5%	▲18.7%																		
都市ガス使用量	3,891,106m ³	1.6%	15.0%																		

4 電気事業者の排出係数

区が電力を調達している事業者の排出係数（調達量順上位5社）
（排出係数：1kW発電する際のCO₂排出量 単位kg）

事業者名	2019	2020	2021	2021 調達量 (kWh)
東京電力エナジーパートナー株式会社	0.462	0.441	0.441	31,204
株式会社Fパワー	0.513	0.513	0.481	18,764
丸紅新電力株式会社	0.542	0.484	0.496	4,976
エネサーブ株式会社	0.707	0.636	0.568	1,487
ミツウロコグリーンエネルギー株式会社	0.474	0.491	0.462	1,037

5 今後の方針等

CO₂排出量、電気使用量は、前年度より微減し、基準年度も下回っている。ごみ量の増加については、新型コロナウイルス感染対策として施設の休館や学校等の休業により減少した令和2年度からの比較であることが要因と考えられる。

この結果を区内に周知し、省エネ、ごみ減量の意識を高めていくとともに、引き続き総合的、計画的に取組を進め、現在見直しを行っている実行計画の削減目標達成を目指していく。

令和4年度第2回足立区環境審議会資料

件名	家庭ごみ排出量及び資源化量、資源化率について																																																																																				
所管部課名	環境部足立清掃事務所、ごみ減量推進課																																																																																				
内 容	<p>令和3年度のごみ量（燃やすごみ・燃やさないごみ・粗大ごみ）及び資源化量、資源化率について、以下のとおり報告する。</p> <p>依然としてコロナ禍の影響はあるものの、令和2年度と比較すると、家庭ごみ量及び資源回収量ともに減少した。</p> <p>1 家庭ごみ排出量【別紙】家庭ごみ排出量の推移</p> <p>令和3年度目標値（低減目標）……………125,000 t 単位：t</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>燃やすごみ</th> <th>燃やさないごみ</th> <th>粗大ごみ</th> <th>合計</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年度</td> <td>128,519</td> <td>3,607</td> <td>5,885</td> <td>138,012</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td>125,141</td> <td>3,103</td> <td>5,755</td> <td>134,000</td> <td>△4,012</td> </tr> </tbody> </table> <p>ごみ量の中には、事業系有料ごみ処理券を貼付した事業系ごみを含む。</p> <p>2 資源回収量【別紙】資源化量及び資源化率の推移</p> <p>(1) 品目別 単位：t</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>行政回収</th> <th>品目</th> <th>古紙</th> <th>びん</th> <th>缶</th> <th>ペットボトル</th> <th>食品トレイ</th> <th>合計</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2年度</td> <td>9,944</td> <td>4,887</td> <td>1,681</td> <td>2,862</td> <td>4</td> <td>19,377</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年度</td> <td>9,828</td> <td>4,740</td> <td>1,515</td> <td>2,944</td> <td>4</td> <td>19,031</td> <td>△346</td> </tr> </tbody> </table> <p>食品トレイの分別収集は、千住常東地区のみ実施</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>集団回収</th> <th>品目</th> <th>古紙</th> <th>びん</th> <th>缶</th> <th>古布</th> <th>合計</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2年度</td> <td>7,984</td> <td>1</td> <td>392</td> <td>102</td> <td>8,478</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年度</td> <td>7,688</td> <td>1</td> <td>383</td> <td>99</td> <td>8,171</td> <td>△307</td> </tr> </tbody> </table> <p>コロナ禍で集団回収活動が縮小されたため回収量が減となった。</p> <p>(2) 行政回収量と集団回収量の合計</p> <p>令和3年度目標値……………26,700 t 単位：t</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>行政回収量</th> <th>集団回収量</th> <th>合計</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年度</td> <td>19,377</td> <td>8,478</td> <td>27,856</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td>19,031</td> <td>8,171</td> <td>27,202</td> <td>△654</td> </tr> </tbody> </table>		燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	合計	増減	2年度	128,519	3,607	5,885	138,012	—	3年度	125,141	3,103	5,755	134,000	△4,012	行政回収	品目	古紙	びん	缶	ペットボトル	食品トレイ	合計	増減		2年度	9,944	4,887	1,681	2,862	4	19,377	—		3年度	9,828	4,740	1,515	2,944	4	19,031	△346	集団回収	品目	古紙	びん	缶	古布	合計	増減		2年度	7,984	1	392	102	8,478	—		3年度	7,688	1	383	99	8,171	△307		行政回収量	集団回収量	合計	増減	2年度	19,377	8,478	27,856	—	3年度	19,031	8,171	27,202	△654
		燃やすごみ	燃やさないごみ	粗大ごみ	合計	増減																																																																															
	2年度	128,519	3,607	5,885	138,012	—																																																																															
	3年度	125,141	3,103	5,755	134,000	△4,012																																																																															
	行政回収	品目	古紙	びん	缶	ペットボトル	食品トレイ	合計	増減																																																																												
		2年度	9,944	4,887	1,681	2,862	4	19,377	—																																																																												
		3年度	9,828	4,740	1,515	2,944	4	19,031	△346																																																																												
	集団回収	品目	古紙	びん	缶	古布	合計	増減																																																																													
		2年度	7,984	1	392	102	8,478	—																																																																													
		3年度	7,688	1	383	99	8,171	△307																																																																													
	行政回収量	集団回収量	合計	増減																																																																																	
2年度	19,377	8,478	27,856	—																																																																																	
3年度	19,031	8,171	27,202	△654																																																																																	

3 資源化率

(1) ごみ総量に対する資源化率

※ 資源化率＝資源化量÷ごみ総量

資源化量・・・資源行政・集団回収量＋燃やさないごみ・粗大ごみ資源化量
 ごみ総量・・・家庭ごみ排出量＋資源行政・集団回収量

令和3年度目標値……………20.5%

単位：t

	ごみ総量	資源化量	資源化率
2年度	165,867	33,136	19.98%
3年度	161,202	31,896	19.79%

(2) 燃やさないごみの資源化率

令和3年度目標値……………90%

単位：t

	回収量	資源化量	資源化率
2年度	3,607	3,267	90.6%
3年度	3,103	2,814	90.7%

金属や小型家電類等を選別して資源化

(3) 粗大ごみの資源化率

令和3年度目標値……………40%

単位：t

	回収量	資源化量	資源化率
2年度	5,885	2,013	34.2%
3年度	5,755	1,880	32.7%

金属や木材、布団を選別して資源化

参考【別紙】 1人一日当たりの家庭ごみ排出量の推移

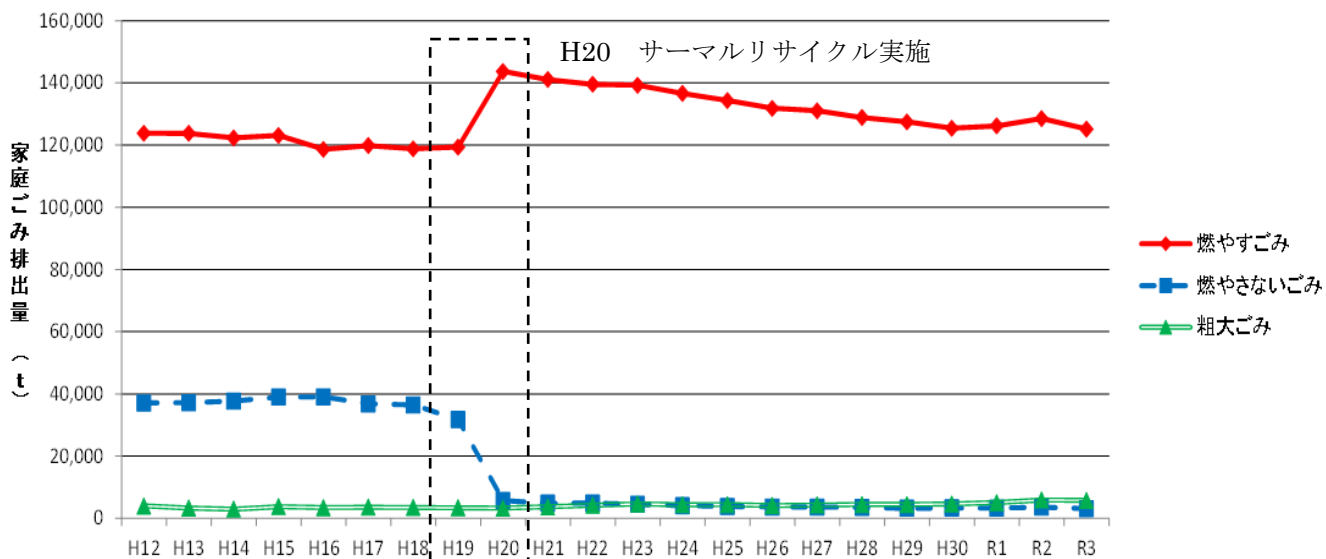
令和3年度目標値……………500g

単位：g

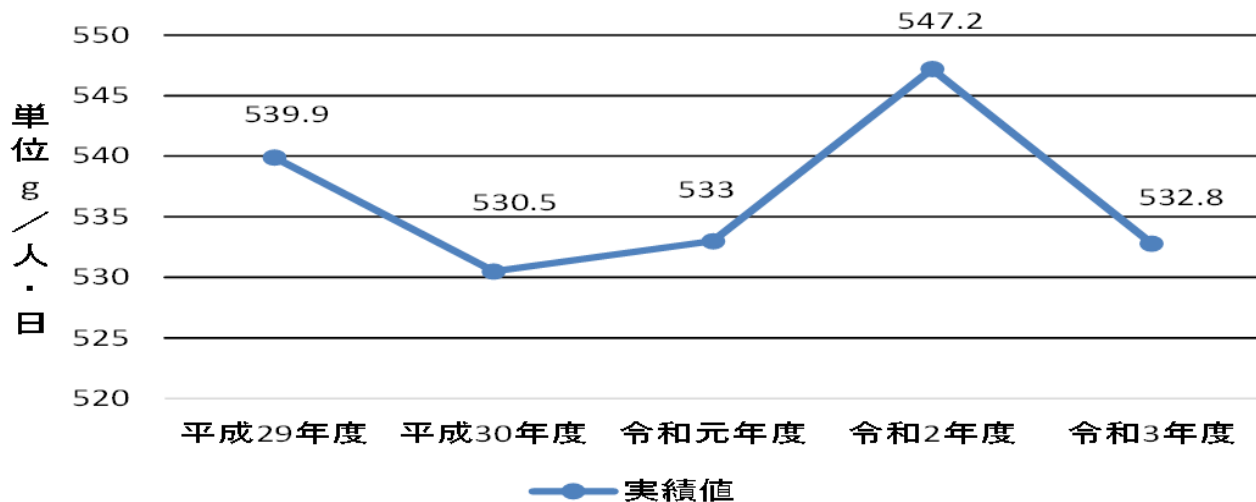
年度 項目	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
ごみ量	539.9	530.5	533.0	547.2	532.8

※ 各数値は端数処理しているため、内訳と合計が一致しない場合がある。

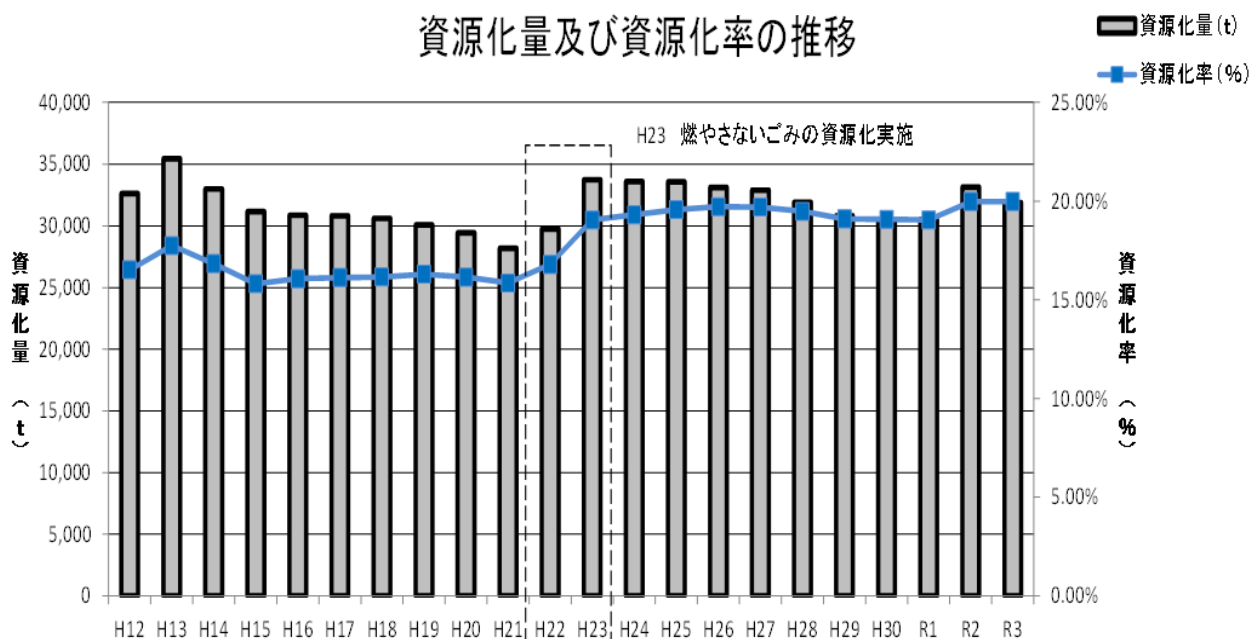
家庭ごみ排出量の推移



1人一日当たりの家庭ごみ排出量の推移



資源化量及び資源化率の推移



令和4年度第2回足立区環境審議会資料

件 名	資源持去り防止対策の実施結果について																																				
所管部課名	環境部ごみ減量推進課																																				
内 容	<p>令和3年度の資源持去り防止対策の実施結果を以下のとおり報告する。</p> <p>1 資源持去り防止指導員によるパトロール（車両1台2人体制） 持去り行為を繰り返す者に対し、警告書や収集運搬禁止命令による行政指導や過料等を科す。 実施日時：月曜～土曜日・午前7時から11時まで。</p> <p>【資源持去り防止指導員によるパトロール実績】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="416 741 1418 1055"> <thead> <tr> <th></th> <th>注意等</th> <th>警告</th> <th>過料</th> <th>収 集 運 搬 止 命 令</th> <th>氏名等 公 表 (※)</th> <th>罰金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>3,941</td> <td>1</td> <td>24</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2,488</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1,739</td> <td>0</td> <td>36</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 氏名等公表は、区役所前掲示場及び区HPに、30日間掲載している。</p> <p>2 民間警備会社によるパトロール（車両1台2人体制） 持去り行為を発見した際に、注意喚起や条例周知、原状回復を促す。 実施日時：月曜～土曜日・午前4時から午前8時まで。</p> <p>【民間警備会社によるパトロール実績】 単位：件</p> <table border="1" data-bbox="416 1352 1235 1536"> <thead> <tr> <th></th> <th>口頭注意（資源持去り禁止条例周知チラシ）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,577</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1,635</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>1,821</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 資源持去りの状況について 持去り指導員のパトロールによる注意の件数は減ったものの、アルミ缶の売却価格の高騰等により、缶の持ち去り行為者に対する過料や、車両による持ち去りの行為者に対する収集運搬禁止命令の実績が増となった。 また、民間警備会社によるパトロールについては、持ち去りが集中する時間帯の臨時パトロール実施等の結果、令和2年度に比べ実績が増となった。</p>		注意等	警告	過料	収 集 運 搬 止 命 令	氏名等 公 表 (※)	罰金	令和元年度	3,941	1	24	14	14	2	令和2年度	2,488	1	3	4	2	0	令和3年度	1,739	0	36	8	3	0		口頭注意（資源持去り禁止条例周知チラシ）	令和元年度	1,577	令和2年度	1,635	令和3年度	1,821
	注意等	警告	過料	収 集 運 搬 止 命 令	氏名等 公 表 (※)	罰金																															
令和元年度	3,941	1	24	14	14	2																															
令和2年度	2,488	1	3	4	2	0																															
令和3年度	1,739	0	36	8	3	0																															
	口頭注意（資源持去り禁止条例周知チラシ）																																				
令和元年度	1,577																																				
令和2年度	1,635																																				
令和3年度	1,821																																				
問 題 点 今後の方針	資源持去り行為への取り締まりの要望は依然としてあるため、持去り指導員と民間警備会社を組み合わせ効果的にパトロールを実施していく。																																				